

空は青々

校長室だより

令和6年8月23日

NO. 16

校長 高橋 理香

1学期後半がスタートしました！

夏休みが終わり、元気に子どもたちが学校に戻ってきました。休み中は、子どもたちの健康や、規則正しい生活にご配慮・ご協力いただき、ありがとうございました。おかげさまで、特に大きな事故等の報告もなく、教職員一同、安心しております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



全校集会での子どもたちは、休み明けの暑い中にもかかわらず、大変立派な態度で式に臨んでいました。私からは、次のこと



を話しました。

【上:全校集会の子どもたちの様子

下:整列された昇降口の靴】

みなさんの元気な顔を見てほっとしています。みなさん一人ひとりが大切な岩中生です。これからも、自分をそして周りの友だちを大事にしながら、一人ひとりが「この学級、この学校でよかった」と思えるように、一緒にがんばっていきましょう。

さて、みなさんはこの夏休みに何か新しいことに挑戦できましたか。暑い日が続きましたが、校内では部活動などでがんばっている人がたくさんいました。校外では、生徒会サミットや吹奏楽コンクール、県大会や東北大会、中には全国大会などで活躍した人もいました。みなさんががんばっている姿はとてまかっこよくて、誇らしく思いました。がんばっている姿と言えば、パリ・オリンピックで、世界各国の選手と日本人選手が対等に競い合い、自分の限界に挑戦している姿や、甲子園で高校生が、仲間とともに夢を追い続ける姿には、何度も感動し、涙が流れました。今年の甲子園の選手宣誓はこの言葉で始まりました。「僕たちには夢があります。ここ、甲子園で日本一になることです。」さらに続きを紹介します。「『努力したとしても、報われるとは限らない。しかし、努力しなければ報われることはない』、この言葉に励まされ、僕はここに立つことができました。そして、これからもこの言葉を胸に最後まで戦い抜いていきます。」この中の、「努力したとしても、報われるとは限らない。しかし、努力しなければ報われることはない。」これは、大リーグで活躍したイチロー選手が残した言葉です。夢が必ずかなうとは限らないけれど、やってみなければ何も始まらない、努力すること、失敗してもあきらめずに挑戦することが大事。まさに No Challenge, No Chance! の精神です。その選手宣誓のように、最後まで戦い抜く選手の姿は見ていて多くの人を感動させました。夢を追いかけ、がむしゃらにがんばる姿には、見ていてる人

を感動させる「力」があります。私は1学期前半、一生懸命にがんばるみなさんから何度も感動をもらいました。

ではなぜ、人は見ている人を感動させるぐらいがんばることができるのだと思いますか。それはがんばる人を応援してくれる人がいるからです。オリンピックでも甲子園でも、多くの人の応援ががんばる人の「力」になり、その応援に多くの選手が感謝の気持ちを言葉にしていました。

今日から始まる1学期後半戦は、みなさんにとって自分の夢を追いかける後半戦です。そして2学期は、自分の夢をつかみとる学期です。みなさんに質問します。今、あなたには夢がありますか。夢がある人は、がむしゃらに夢を追いかけてください。まだ夢が見つからない人は、じっくりと夢を見つけてください。みなさんには、無限大の可能性、がんばる「力」があります。「友だちからも地域からも応援される人になる」。ぜひこれを今後の目標にしてほしいと思います。もちろん先生方は、みなさんのことを全力で応援します。

No Challenge, No Chance! 周りの人への感謝の気持ちを忘れずに、岩中全員で夢の実現に向けて前進していきましょう。

夏休み中の活躍から

卓球東北大会・なぎなた全国大会・柔道全国大会より

